令和６年２月２９日

　組　合　員　各位

山形県石油協同組合

２０２３(令和５)年度補正予算の概要について

　毎々格別のご協力をたまわり誠にありがとうございます。

　さて首題の件、現時点で当石油業界向け補助事業の概要が示されましたのでお知らせします。

　つきましては、本概要をご確認いただき、申請についての具体的な手続きは「補助事業の手引書」（現在策定中）にてご確認いただきたく存じます。

* ２０２３(令和５)年度補正予算『ＳＳ等の地域配送拠点における災害対応能力強化事業』

**【１】補助対象設備**

|  |  |
| --- | --- |
| 1. 燃料貯蔵タンク等の大型化等
 | 1. 燃料貯蔵タンク等の修繕
 |
| 1. 緊急配送用ローリー
 | 1. 自家発電設備
 |

**【２】補助対象者（ＳＳ以外の方の場合）**

　　●油槽所等を所有する石油販売業者であってＢＣＰ（事業継続計画）策定済みの方

＜油槽所等の定義＞

○ １基３０ＫＬ以上または２基以上４０ＫＬの燃料備蓄タンクおよび配送用ローリー

を保有し、災害時に配送体制があるもの

○ ＢＣＰについては、中小企業庁が定める「中小企業ＢＣＰ策定運用指針・第２版」を

踏まえた実効性のあるＢＣＰの策定を指します。

**【３】補助率**

　・中小企業：２／３、　非中小：１／３（大企業、元売販社、全農等）

　・自家発電設備：１０/１０

**【４】補助上限額**　　　※以下は中小企業の上限額になります

1. 燃料貯蔵タンク等の大型化等：３０００万円（配管のみは２０００万円）
	* 新増設、容量増を伴わない入換も可
2. 燃料貯蔵タンク等の修繕：ライニング１０００万円、電気防食５００万円、精密油面計

３００万円、漏えい監視システム３００万円

※ 漏洩対策工事は規制対象年度ではないタンクが対象

◇油槽所タンクの修繕工事：１０００万円

1. 緊急配送用ローリー：１０ＫＬ未満４００万円、１０ＫＬ超１０００万円

※１事業者１台限り

1. 自家発電設備：１施設あたり６００万円（ＳＳ以外）

【要点】

* + 今回の補助事業はその目的として「災害対応能力の強化（国土強靭化）」を主眼に置いたルールで運用されることから要件等が設定される方針です。
	+ 補助対象者欄にあるとおり「ＢＣＰ（事業継続計画）」の策定が必須です。

（中小企業ＢＣＰ策定運用指針第２版レベル＿見本ご希望は組合まで）

* 御不明の点等ございましたら、当組合事務局（担当：菊地）までご連絡願います。

以上